

第71号

箱崎新聞

令和6年1月1日発行

箱崎睦会HP
高尾稲荷神社HP<http://hakozaikumutsumi.kashiore.jp/>
<https://takaoinari.tokyo/>

発行者:

箱崎環境対策協議会
箱崎新聞編集部
中央区日本橋箱崎町34-8
Tel 03-5962-3137

協賛:

日本橋法人会箱崎支部

新年のご挨拶

新年明けましておめでとうございます

箱崎町会の皆さまには健やかに新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。

日頃より町会活動にご理解、ご協力を賜りありがとうございます。

昨年8月には6年ぶりに富岡八幡宮例大祭神輿連合渡御が行われました。箱崎の皆さんが、待ちに待ったこのお祭り、あらためてこのお祭りに対する皆さんの熱い思いを感じさせて頂きました。そして12月には子供餅つき大会が本来の形に戻り開催されました。第50回の記念大会です。今日まで支えてくださった諸先輩にあらためて敬意を表します。子供たちが、懸命にまた楽しそうに餅をつく姿を見ていると、この大会を未来に繋げていく大切さを強く感じました。

振り返ってみると昨年がコロナから脱却の節目の一年だったのではないのでしょうか。しかし私たちを取り巻く環境は、コロナ後を手放しで喜べるものではないかもしれません。

皆さまが少しでも安心して暮らせるために、町会としては微力ながら防災・防犯に強い街づくりを目指していきたいと思っています。防災・防犯にとって大切なことは日頃からの準備と人と人との横の繋がりだと思っています。そう言った意味では、お祭りやイベントを通じて皆さまが親交を深めていかれることも大変重要だと感じています。是非多くの皆さんに町会活動に参加していただきますようお願い致します。

そして本年が皆さまにとって幸多い年でありますよう心よりお祈り申し上げ、新年のご挨拶とさせていただきます。

箱崎二・三丁目町会 会長 宮田二郎



箱崎北新堀町会 岩田会長
箱崎二・三丁目町会 宮田会長
箱崎町箱四町会 村松会長



頌春

皆様におかれましては、ご機嫌麗しく新年をお迎えになられたことと思います。箱崎新聞新年号にあたり、神輿総代として一言ご挨拶申し上げます。

まず、昨年は6年ぶりの富岡八幡宮神輿連合渡御が執り行われ、町会員の皆様には多大なご協力をいただきましたこと、改めて感謝、御礼申し上げます。

御承知の通り箱崎の町も、ここ十数年いろいろと様変わりしてきました。以前の「しもた屋」はほとんど姿を消し、代わってマンションが立ち並ぶ街へと変わりました。お住まいの方たちも、代々箱崎に生まれ育った方から、新たに箱崎に転居されてこられた方たちの数が勝るようになったように思います。そのような中、新たに住民となられた方たちに、下町箱崎の魅力をお伝えしながら、共にその文化を継承できればと思っています。

その一つがお祭りなのかもしれません。日本各地に様々な民族文化が祭りを通じて根付いています。我々神輿総代も街並みが変わってもその文化を守っていく必要があると自負しています。江戸三大祭りとして受け継がれてきた歴史を「次世代の子供たちに引き継ぐ」その一環が、女性による金棒引き、低学年の女の子の弓張提灯への参加、そして男子中学生たちの町会旗の先導とも言えると思います。私も子供のころ「早くあの大神輿を担ぎたい」と憧れたものです。このような活動を通じ子供さんから大人まで、少しでも神輿に携わっていただける環境を今後も構築していきたいと思っています。

昨年12月9日に神輿の修理が終わり、大神輿は2年後に行われるであろう連合渡御に向け静かに眠りにつきます。今年は、子供神輿の連合渡御が行われる予定と聞いており皆様にはまたご協力をお願いいたしたく何卒よろしくお願い申し上げます。

厳しい寒さが続きます。皆様に幸多かれと年の初めの願いを込めて、新春のご挨拶とさせていただきます。

箱崎神輿総代 福本光男



箱崎神輿総代 (一番右が福本総代)

開校150周年・開園78周年

校庭の大銀杏も黄色く色づき、秋が深まり始めたこの佳き日に、中央区立有馬小学校開校150周年・有馬幼稚園開園78周年を皆さまと共に祝い出来ました事、大変嬉しく思います。

また、日頃より有馬小学校・幼稚園を支えて下さっている

※箱崎北新堀町会

岩田町会長始め町会の皆さま

※箱崎二・三丁目町会

宮田町会長始め町会の皆さま

※箱崎町箱四町会

村松町会長始め町会の皆さまそして各町会長様を始め、地域の皆さま、更に先生方や保護者の皆さま、これまで支えて下さった全ての方々に対しましてお祝いの式典を開催出来ました事に感謝し、この場を借りまして厚く御礼申し上げます。

久留米藩主第12代有馬頼成公の寄進により、江戸時代から商業・文化が大いに発展した町である日本橋のこの地に産声を上げました。それ以来、明治・大正・昭和・平成・令和と永きに亘る歴史を継承し、ここに150周年を迎えました。歴史を紐解いていきますと、1944年（昭和19年）には箱崎国民学校、日本橋高等小学校と併合し、東京都有馬国民学校となった時代もあり、現在の水天宮ピットの場所に箱崎国民学校があったと聞いております。

この10年間に於いても、小学校を取り巻く社会の価値観も随分と変わりました。教育の方ではタブレット端末を導入した授業が始まりました。またこのタイミングで新型コロナウイルスによる学校閉鎖など、この期間は本当に色々あった事を思い出します。様々な活動が制限される中、もちろんPTA活動自体も中止せざるを得ない場面もございました。企画を立てても緊急事態宣言の発動。何とか出来ないものだろうか、と話したことを思い出します。

2023年からは様々な活動が制限なしで開始となりましたが、活動の無かった分PTA離れを実感しております。今後PTAに興味を持っていただける様な活動を心がけていきたいと思ひます。

そして2023年、子供たちにはこの150周年の記念行事としまして、水天宮宮司有馬頼央様のお話を聞く会



を皮切りに、本校OBのお笑い芸人・金魚番長との集会、ラグビーチームクボタスピアーズ様との交流会、元サッカー選手中澤佑二さんのお話を聞く会、150周年お祝い集会バルーンリリース、そして宇宙飛行士山崎直子さんのお話を聞く会。我々では経験の出来ない体験を、分かり易くお話していただきました。

幼稚園ではバブリン先生のシャボン玉ショーお楽しみ鑑賞会、アンサンブル・レインボーさんの演奏会。プロの奏でる演奏は、引き込まれるような演奏でございました。

思いのほか子供たちの反応も良かったのではないかなと思っておりますし、大人になって、あの時はこんな事をしていたな～と思い出していただけましたら嬉しいです。

生徒・園児の皆さん、皆さんがこの小学校・幼稚園で学んでいるのは、お家の方はもちろん、日頃より近くで見ていただいている多くの地域の方々の思いと活動が、この学校を支え150年の伝統を守り続けて来て下さったからです。これが絆と言うのだと思います。この事に感謝すると共に、次の160周年、170周年、ひいては200周年に向けて感謝の気持ちを引き継いでいって欲しいと思ひます。

そして、段々と大人になっていく過程で、この地域のために活動する、それが奉仕です。この二つの事を忘れずに、今後の人生を歩んでいって欲しいと思ひます。

地域の皆さま、私たちPTAはこれからも地域の絆を大切に、行政とも連携し、子供たちが将来しっかりと成長していく様、様々な活動に取り組んでいく所存です。今後とも、多くの方々のご指導・ご鞭撻を賜ります様、お願い致します。

中央区立有馬小学校・幼稚園
PTA会長 菊地理良

第11回箱崎チャリティーフリーマーケット開催

11月12日は、皆さまにとっての断捨離ビッグプロジェクト、第11回箱崎チャリティーフリーマーケットが開催されました。当日は、生憎の天気でしたが、コロナで行動制限もない休日、会場は沢山人出で賑わっていました。

フリーマーケットはFree Marketではなく、Flea Market（蚤の市）なのですが、ご存じだったでしょうか？ 出店者の皆さまは、数ヶ月前より断捨離予定の物は捨てずに、全てこのフリーマーケット出品用に保管していたことでしょうか。フリーマーケットは出店者様にとっては、もう不用品になりますが、十分綺麗でまだまだ使える物ばかり。誰かの良い買い物になって、不用品もきつと嬉しいに違いありません。衣類の店、雑貨類の店、手作りグッズの店など、さまざまな店があり、ヴィンテージテイストやメーカー品の物など、なかなか魅力的な出品物が並んでいました。

そして今回も、あちこちで懐かし談義を楽しむ姿が見られました。顔馴染みの人も多く、同窓会のような雰囲気もありました。箱崎のチャリティーフリーマーケットは、買い物だけでなく、こうした方たちの交流の場にもなっているようですね。

箱崎チャリティーフリーマーケットは、今年で11回目を迎え、今まで多くの募金を集めることが出来ています。福島県や熊本県をはじめ、国内の災害復興支援を継続してきました。これもひとえに皆さまのおかげです。ありがとうございます。



箱崎川第二公園で開催されたフリーマーケット



子供向けゲームコーナーもありました

後援をいただいた中央区からは、不用品を役立てよう！ もったいないを活用しませんか？ リユースの促進で社会貢献・支援！ と地域環境活動の目的にも理解をいただいております。家庭で使用されていないものがありましたら、出店はせずとも箱崎陸会店舗で対応しますので、来年の箱崎チャリティーフリーマーケット会場にお持ちください。

余談ですが、私の娘もママ友さんが出店していたので、ちょっと間借りしてお店屋さんごっこを楽しんでいました。自分で値段を決めて、実際に物が売れたことが何より楽しかったようです。非常に良い経験をさせていただきました。ママ友さんありがとうございました。フリマの売上金は、たこ焼きとクレープに。いいお小遣いになりました。

出店者様売上金 38,020円

募金箱 2,382円

合計40,402円を国内災害義援金として日本赤十字社へ送金いたしました。

箱崎陸会 鈴木和重



出店のお手伝い



キッチンカーを利用してクレープを食べました

第50回子供餅つき大会

令和5年12月3日、日曜日、澄みわたる青空のもと、記念すべき第50回子供餅つき大会が開催されました。この催しは、人形町、蛸殻町、小網町、そして、我が箱崎町からなる日本橋三の部町会連合会の地域活動の一環として行われています。中央区青少年対策日本橋三の部地区委員会の皆様のご協力とお骨折りによって支えられ、50年の歴史を持つ町の年末行事として定着してきました。

水天宮交差点から甘酒横丁までの人形町大通りの2車線を通行止めにして、各町会から持ち寄られた18基の臼によりお餅がつかれます。午前9時30分、日本橋人形太鼓の太鼓打ち始めにより開会セレモニーが開始され、続いて午前10時から1回目の

蒸し米が各臼に配給されてお餅つきが始まりました。午後2時の終了まで各臼で15回餅がつかれます。1回15分についていきますので、かなりの重労働となります。

1回の臼で20パックを作成し、1パックは、お餅50g 2個をあんこ餅ときな粉餅で詰めていきます。この日、もち米573kg、あんこ219kg、きな粉41kg、砂糖41kgが使用され、作成した5,400パックが完売されました。

最後に私事になりますが、当日は母清野あい子の10年目の命日にあたりました。小春日和の穏やかな日差しの中、かっぼう着姿で手際よくお餅を詰めていく姿が思い出されました。

箱崎北新堀町会 宮島雅雄



箱崎北新堀町会



箱崎二・三丁目町会

三の部地区委員
箱崎代表の皆さん

箱崎町箱四町会



はじめてのかわごえ
11月19日に、箱崎町会バスハイワに二年れ
んそくで参加しました。
今年の行き先は、さい玉県のかわごえでし
た。私は、生まれて初めてのかわごえに行き
ました。
まず、喜多院で538体の石像見学に行きまし
た。12月の動物がかくれていて探すのがとて
も楽しかったです。バスにのる前に兄とおい
もステイックを食べました。塩が効いていて
とてもおいしかったです。
バスで移動してリックランドにも行きま
した。射撃シミュレーターをやり、私の最高
得点は、6900点でしたが、兄は、満点の9999点と
ていました。私は、満点とれる人いるんだな
すじいなと思いました。
帰りのバスのビンゴ大会は、とても楽しく
てあった。家に帰ってききました。
来年の場所が楽しみです。

三井 乃綾



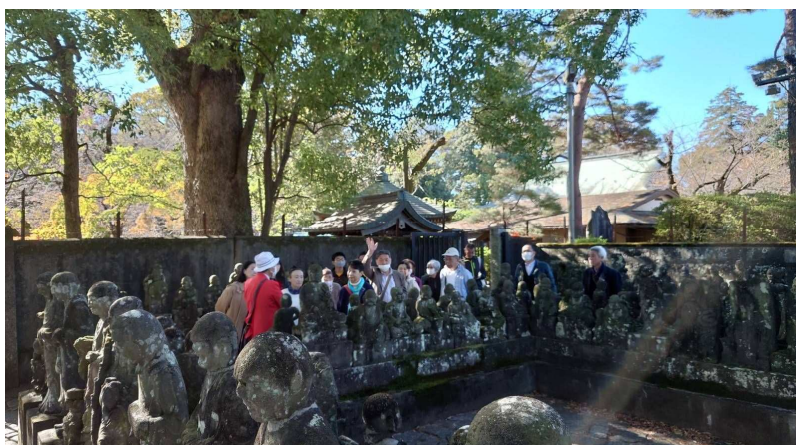
小江戸・川越の街並み



バスハイクに参加した箱四町会の皆さん

川越大師 喜多院

喜多院の五百羅漢
538体の石像が鎮座



二代目高尾太夫の命日 高尾稲荷神社に花飾り



十二月二十五日は…

クリスマス ～箱崎公園のイルミネーション～



文化・生涯学習関係功労者 表彰

11月3日（文化の日）、銀座ブロッサム（中央会館）にて、中央区から文化・生涯学習関係功労者として箱崎北新堀町会の大塚英一さんが表彰されました。

賞状と記念品を授与されたそうです。おめでとうございます。これからも地域発展のため、益々のご活躍をお願いします。

箱崎新聞編集部



箱崎北新堀町会 大塚英一さん

有馬小学校防災拠点訓練

12月2日（土）、有馬小学校防災拠点訓練が行われました。中州、蛸殻町、浜町と箱崎町の各町会からの参加者が有馬小学校の校庭に集まりました。

最初の訓練は、体育館で避難所の設営です。1～2人が寝泊まりできるテントを組み立てて、エアーマットを敷いた上で実際に寝てみました。若干の狭さは感じますが、冷たい風は凌げそうです。

次に校庭に出て、災害時を想定した体験コーナーを巡ります。車椅子はちょっとした坂の上り下りでも介助者の助けが必要と感じます。マンションでお隣との境を隔てているボードは非常時には蹴破って避難路としますが、場合によってはフライパンで叩いて割るなど慌てない事が重要です。

防災にもVR（Virtual Reality）が応用され、巨大地震が発生した様子を専用のゴーグルを被ることで体感することが出来ました。

箱崎三町会では2月に防災訓練を行う予定です。防災意識を高めるためにも、積極的にご参加下さい。

箱崎町箱四町会 会田 潔

区議便り

中央区道路愛称名の設定「箱崎北新堀通り」

中央区では、人々に道路への親しみと町への愛着を深めてもらい、地域の一層の発展を図るため、これまで99路線の愛称名を設定してきました。

令和5年11月16日に開催された中央区道路愛称名選定委員会において、箱崎北新堀町会様の申請どおり「箱崎北新堀通り」（起点：日本橋箱崎町3番先、日本橋箱崎町2番先、終点：日本橋箱崎町19番先、日本橋箱崎町1番先）の愛称名が決定され、区議会環境建設委員会に報告がありました。

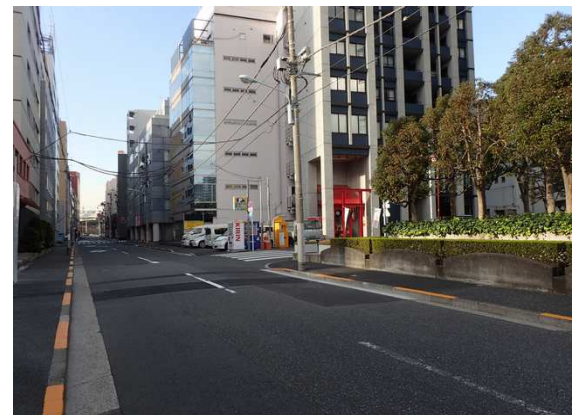
設定理由は、「現在の日本橋箱崎町は、『日本橋北新堀町』を含む5つの町が合併して起立した。『北新堀町』の町名は日本橋川下流を『新堀川』と称し、その北側に沿った町であったことから名が付いた。隅田川に架かる永代橋はかつて日本橋箱崎町に架かり、橋上からは富士、筑波などの眺望がひらけ、美しい景色が広がっていた。また、日本銀行がこの地で開業し、現在の日本橋本石町に移転したなど、地区の歴史や文化を踏まえ、多くの方々が当時の歴史文化を回顧し、地域への愛着を一層醸成されることを期するために町会名と同じ『箱崎北新堀通り』とする。」とのことです。

大変僥倖ながら、箱崎北新堀町会・岩田会長のご配慮により、箱崎の歴史、箱崎を大切に思う地域の皆様の気持ちを学ばせて頂いたこと、また、この原稿を書かせて頂く機会を頂きましたことに御礼申し上げ、区議だよりとさせていただきます。引き続き区政に関するご意見・ご要望がございましたら、ご連絡ください。

中央区議会議員 かみや俊宏

連絡先 TEL/FAX:03-3666-6651 Mail:info@kamiya-toshihiro.com

【案内図】



愛称が決まった「箱崎北新堀通り」



協力し合いながら防災テントを設営

車椅子は緩い坂も手助けが必要です



隔て板を蹴破ってみましょう

地震発生をバーチャル体験



箱崎の大神輿が戻りました

昨年夏の神輿連合渡御で大量の清め水（と土砂降りの大雨）を被った箱崎の大神輿ですが、浅草・岡田屋布施さんにてメンテナンスを行いました。

10月中旬に岡田屋布施さんへ解体された状態の神輿を見学に行く機会がありました。夏祭りから二ヶ月が経過していましたが、内部を触てみるとまだまだ湿気を感じる状態です。太陽光で急激に乾燥させると劣化が進んでしまうため、室内でゆっくりと湿気を抜いていく必要があるのだそうです。



大神輿の状態について説明を受ける



分解して乾燥中の大神輿と子供神輿

そしてメンテナンスを終えた大神輿は、年末に戻ってきました。神輿総代と箱崎睦会メンバーで神輿庫へ搬入したのですが、相変わらずの重量感です。2年後の連合渡御まで、ゆっくり休養して下さい。

箱崎町箱四町会 会田 潔



中央区まちかど展示館
箱四町会神輿庫の前にて

師走の風景「夜警」

例年、町会では師走の夜回りを実施しています。

冬空の下、夜間一時間程のパトロールです。最近では珍しくなった、昔ながらの拍子木の音とともに「火の用心」「戸締り用心」「ゴミ出し注意」の声を耳にされた方も多かったのでは。

火災を引き起こす大きな原因となっているのは「放火・不審火・たばこの火の不始末・焚火」だそうです。夜回りでは、人目のない路地の中や、放置されているゴミがないかなども、しっかり気をつけて確認しています。

さて、家庭では電気火災にも要注意、延長コードなどの配線器具からの火災が増加しているとのことです。防ぐポイントは「コンセント周りの定期的な点検・清掃」「テーブルタップは決められた容量内で使用」「プラグとコンセントの間に緩みがないか点検」などです（日本橋消防署からのお知らせより）。

日常生活のなかで気をつけてみれば防げることがあるのですね。皆さま、日々の火災予防、防犯にご留意して安心安全にお過ごしください。

箱崎新聞編集部 伊藤亜紀



久松警察署長さんの
激励訪問を受けました

編集後記

謹んで新春をお祝い申し上げます
皆さま健やかに新春をお迎えのこと
と思います
本年もよろしくお願い申し上げます

◇

新型コロナウイルスの5類移行から初めて迎えるお正月。各地の神社やお寺の初詣の参拝者で賑わったことでしょう。年末年始はご旅行に出かけられた方も多いと思います。以前の様に安心して外出できる世の中に戻りつつあるのでしょうか。

◇

気になるのは、このところの気温の乱高下ではないでしょうか。昨年夏の猛暑は記憶に新しいと思いますが、秋らしい陽気を感じることなく冬になったと思ったら暖かい日が続き、急に冬將軍の襲来。コロナ禍が収まっても、気候変動は落ち着きを見ないようです。引き続き健康の管理には十分に注意してください。

◇

ところで、新年号1ページ目の三町会長の写真は、年末の餅つき大会に撮影しています。当日は欠席だった箱四町会の村松町会会長をあとから合成しました。箱崎新聞は決してフェイクニュースではありませんので、お間違えなく…。



箱崎睦会で国旗を掲揚しました

2024年前半の予定（詳細は追って回覧、掲示物でお知らせします）

- 1月18日（木）箱崎三町会合同新年会（TCAT龍鳳）
- 2月18日（日）箱崎三町会合防災訓練
- 3月 3日（日）子供スケート教室（日本橋三の部地区委員会）
- 4月21日（日）スポーツ大会&BBQ（箱崎睦会）
- 4月中旬 手作り鯉のぼり（イベント部）
- 5月中旬 わんぱく相撲・中央区大会（日本橋三の部地区委員会）
- 5月下旬 中央区クリーンデー（中央区）
- 7月下旬～8月中旬 夏休みラジオ体操会（有馬ラジオ体操会）
- 8月中旬 箱崎夏祭り（箱崎三町会、神輿総代、箱崎睦会）
子供神輿連合渡御、子供神輿町内渡御、宵の縁日、盆踊り
- 8月23日（金）～24日（土） 中央区大江戸祭り盆踊り大会（中央区）